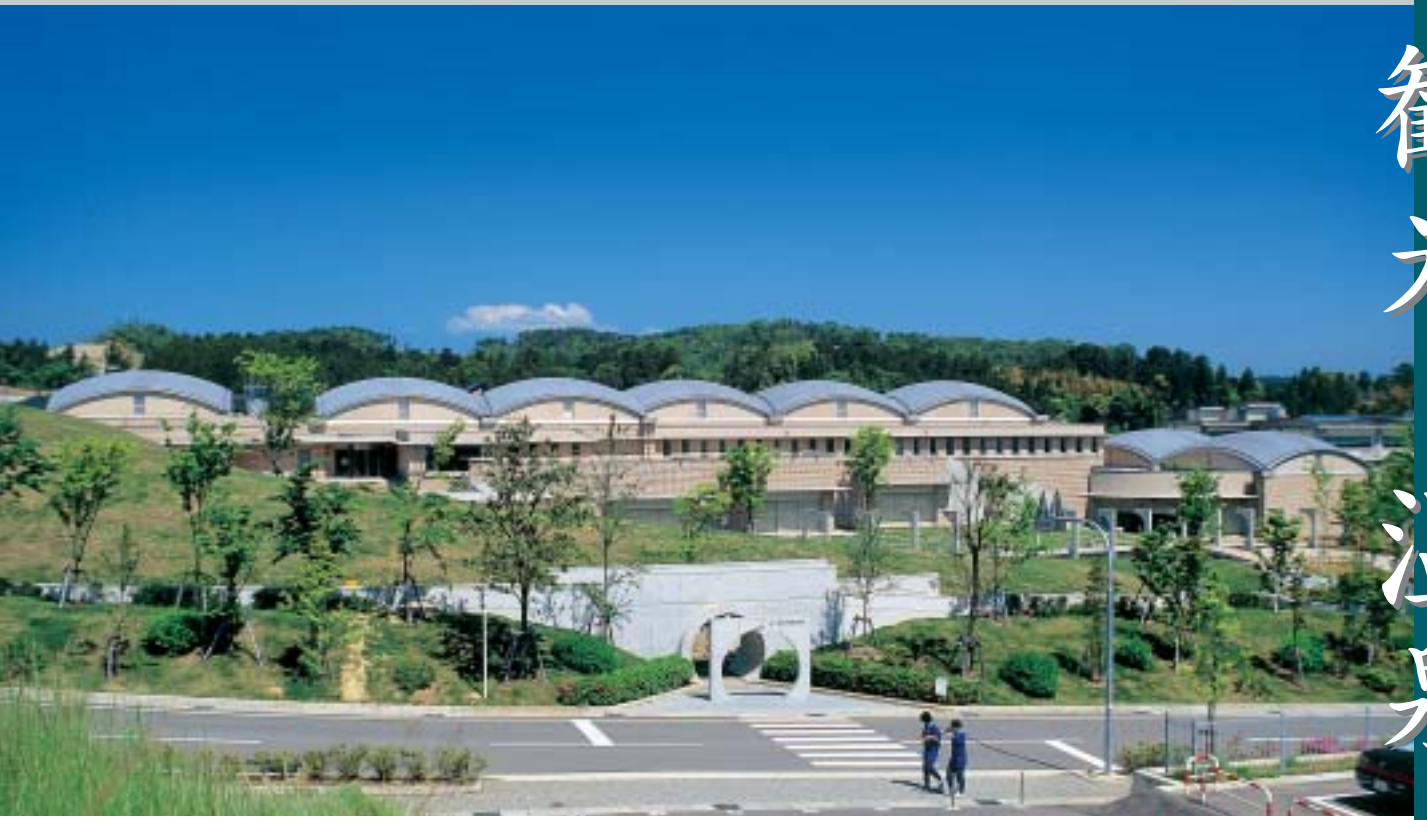


観光・温泉

温泉を活かした滞在・交流の拠点づくり



七尾美術館

7つのドームが連なる屋根が特徴的な、能登唯一の総合美術館です。

ハイビジョンコーナーでは、七尾出身の安土桃山時代を代表する絵師・長谷川等伯の世界が堪能できます。

所蔵品の中心である「池田コレクション」の織部、瀬戸などの焼き物等をはじめ、等伯、能登ゆかりの作家作品も所蔵しています。

また、240席のアートホール、作品発表の場となる市民ギャラリーも備えています。



石川県指定有形文化財
「達磨図」
 長谷川信春（等伯）筆
 天文8～慶長15（1539～1610）
 室町末期～桃山初期制作
 龍門寺蔵



池田コレクション
「織部南蛮人物燭台」
 桃山時代
 （16～17世紀）
 石川県七尾美術館蔵



石川県指定有形文化財
「愛宕権現図」
 長谷川信春（等伯）筆
 天文8～慶長15（1539～1610）
 室町末期～桃山初期制作
 石川県七尾美術館蔵



山の寺院群

前田利家が奥能登方面からの防御陣地に転用する目的で、真宗寺院を除く各宗派寺院を配置したのが始まりです。現存する16ヶ寺には、趣き深い伝承や寺宝などが残っています。

山の寺の瞑想の道を散策しながら寺院を巡ることができ、市民の憩いの場となっています。

七尾フラワーパークのと蘭ノ国

世界中の蘭を集めた日本海側最大級の栽培温室「蘭遊館」では、東洋蘭コレクションをはじめ、様々な蘭の魅力を楽しむことができます。能登ドライブの新しい休憩スポットとして利用されています。



田鶴浜野鳥公園

野鳥の宝庫「七尾西湾」に面した園内は、ビクターセンター（野鳥観察舎）を中心に野鳥が飛来しやすい環境づくりを行っています。ビクターセンター内には、大型双眼鏡や小型望遠鏡を設置し、写真やイラストなど多くの資料を展示、誰でも気軽に野鳥観察を楽しむことができます。



ホタルの郷

市内には、ゲンジボタルやヘイケボタルが多く生息しています。ホタルは、吉田町、中島町藤瀬などいろいろな場所で観察することができます。幻想的なホタルの光は、豊かな自然の象徴です。

